

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム すないの家 尾張旭

目標達成計画

作成日: 令和 5年 5月 7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	コロナの制限緩和に伴い、外出する機会を作る必要がある。 (コロナ禍では満足に外出ができず、利用者 の下肢筋力の低下もあり、転倒も多く あった)	1年を通して外出の機会を増やしていく。	・季節に合った外出レクの提案をする。 ・外出をする為には下肢筋力の維持が必要 である為、散歩をしたり、歩く機会をつ くる。 ・歩行困難な方でも外気温を感じられるよ うに援助する。	12ヶ月
2	48	職員によっては業務として利用者の役割 を奪ってしまっている事がある為、見つけ 直す必要がある。	利用者ができる役割を見つけて増やし ていく。	・可能な方のシーツ交換も一緒にやってい く。 ・掃除に関しても職員は見守りに徹し、車 椅子の方など立ち作業が困難な方は机拭 きや食器拭きなどの役割を持っていただ けるように支援する。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。